

並滝自然体験学習会 五感で楽しむ里山の12ヶ月

里山通信

第84号
2016.9



お蔭様で自然体験学習会は、今月から八年目の活動に入りしました。

数日前から台風と秋雨前線の影響で大雨となりました。この日は小降りになりましたが、終日大雨警報が出ていました。そんな中、十六人の子どもたちが元気になみ滝藤原園にやって来てくれました。ちなみに九月の活動日が雨になるのは八年目にして初めてです。

今月は、なみ滝藤原園内で自然観察をし、植物を採取してこけ玉づくりと葉っぱの福笑いをしました。おやつはお彼岸の中日（秋分の日）が近いのでおはぎを作りました。



コシアブラの葉っぱは好きだけど
新芽の天ぷらはねーマズインよ (大人の味だもんね)

こけ玉づくり

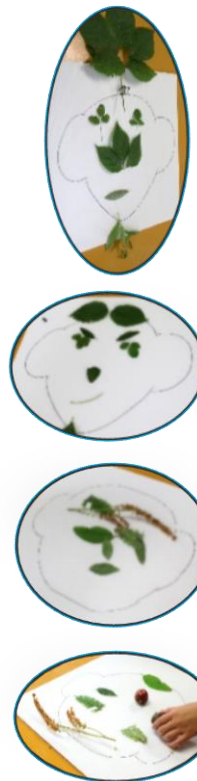


雨が降る中、こけ玉に使うこけと草木を一輪車いっぱい集めました。続いて赤土、赤玉土、ピートモス(保水性をよくする土壌改良材)を混ぜ、こけ玉用の土を作りました。軍手を裏返しにして中に土を入れ、好きな木と草を3つぐらい選んで植えました。それから軍手をコケで覆い、黒糸でこけをぐるぐる巻きにして、竹の器に入れました。

今月の子料理



自然観察&葉っぱの福笑い



ミツバアケビ、タカノツメ(三出複葉)、コシアブラ(掌状複葉)等の葉っぱの形、タムシバの味(歯磨き粉みたい)、クロモジの匂い(いい香り)を目、口、鼻で確かめながら観察しました。自然観察中に集めた葉っぱとなみ滝藤原園にあるヤブツバキやベニシタンの実を使って福笑いを楽しみました。

1年中食べられるナスですが、旬は7~10月ごろ。秋に採れるナス(秋ナス)は実が締まって美味しいと言われています。そんなわけで今月は、秋ナスとくら農園のピーマンを使ったマーボーナスと、冬瓜入りの中華スープを作りました。おやつのおはぎは、あんこを中に外側に黄な粉をまぶしました。